

名古屋大学情報基盤センター

共同利用システム速報 No. 173 平成 29 年 12 月 5 日 発行

1. 平成 30 年度学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点公募型共同研究課題募集のお知らせ・【1】
2. 平成 30 年度名古屋大学 HPC 計算科学連携研究プロジェクトの公募開始のお知らせ・・・・・・・・【2】
3. 可視化アプリケーション利用者講習会開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・【2】
4. 平成 29 年度スーパーコンピュータの産業利用促進に関する説明会開催について・・・・・・・・【3】
5. 年末年始の計算サービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【3】
6. センター休館のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【4】

1. 平成 30 年度 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点公募型共同研究課題募集のお知らせ

「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点（JHPCN）」は、北海道大学，東北大学，東京大学，東京工業大学，名古屋大学，京都大学，大阪大学，九州大学にそれぞれ附置するスーパーコンピュータを持つ 8 つの共同利用施設を構成拠点とし，東京大学情報基盤センターがその中核拠点として機能する「ネットワーク型」共同利用・共同研究拠点です。

当公募型共同研究（平成 30 年度）は，平成 30 年 4 月 1 日（日）～ 平成 31 年 3 月 31 日（日）の期間実施します。

・平成 30 年度 共同研究公募の主な日程

平成 29 年 12 月 13 日（水） 課題応募受付開始

平成 30 年 1 月 9 日（火） 課題応募受付締切

1 月 15 日（月） 紙媒体の課題申込書提出期日【必須】

平成 30 年 3 月中旬 採択結果通知

平成 30 年 4 月 1 日（日） 共同研究開始

平成 31 年 3 月 31 日（日） 共同研究期間終了

募集要項が変更となっています。

詳しくは、下記 URL をご覧下さい。

<http://jhpcn-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/>

お問い合わせ先： 情報基盤センター 1 階窓口

電話：052-789-4355

メール：kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

2. 平成 30 年度名古屋大学 HPC 計算科学連携研究プロジェクトの公募開始のお知らせ

本プロジェクトでは、流体・プラズマおよび計算科学における広い分野の HPC (High Performance Computing) の高度な利用技術および学術研究を推進することを目的として、情報基盤センターのスーパーコンピュータシステムを 2 部局の専任教員と連携協力して共同研究を実施しています。並列型スーパーコンピュータの要素技術の開発・評価、様々な分野（流体、プラズマ、宇宙、気象、環境、数理科学、計算科学等）への応用とアプリケーションの総合性能評価など、HPC 計算科学全般にわたって広く研究テーマを募集しています。

●募集日程と実施期間

平成 29 年 12 月 1 日(金)	募集案内・申請受付開始
平成 30 年 1 月 31 日(水) 17:00	申請受付締切
平成 30 年 2 月末	選定結果通知
平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	共同研究実施

概要、募集要領などは、下記 HP をご覧下さい。

http://cidas.isee.nagoya-u.ac.jp/Nagoya_HPC

3. 可視化アプリケーション利用者講習会開催について

可視化アプリケーションの利用者講習会を下記の内容で開催します。

場 所： 本センター 1 階可視化室または 4 階演習室

対 象： 本センター利用有資格者

定 員： 各 10 名

申込締切日： 各講習会開催日の 3 日前、定員になり次第締切ります。

申込方法： 下記の URL から行えます

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/csview2.cgi>

登録番号をお持ちでない場合は「a49999a」とご記入ください。

内容は予定です。変更となる場合があります。

1) EnSight 講習会

平成 29 年 12 月 12 日(火) 10:00 ～ 16:00

- ・ 概要と機能説明
- ・ 利用方法
- ・ 実習

2) AVS/Express 講習会

平成 29 年 12 月 19 日(火) 10:00 ~ 16:00

- ・ 概要と機能説明
- ・ 利用方法
- ・ 実習
- ・ V8.4 の新機能紹介

<パッケージ口メモ>

1) EnSight

EnSight は、CFD、燃焼モデリング、構造分析、衝撃・衝突解析、熱力学、電磁気学などの分野における幅広い CAE シミュレーションから生成されたデータをインタラクティブに可視化するための可視化ツールです。

市販の主要な CAE ソルバー (STAR-CCM+, OpenFORM, ANSYS, ABAQUS, CFX, FLUENT, LS-DYNA 等) に対応しています。

2) AVS/Express

ビジュアル・プログラミングにより、独自のグラフィックスアプリケーションの開発および可視化を行うツールです。流体解析、構造解析、計算化学、医療画像などの幅広い分野で利用されています。大規模データにも対応しています。可視化結果は、本センター 1 階端末室に設置してある可視化装置を使って、大画面、高解像度、立体視等を使った様々な可視化を行うことができます。

4. 平成 29 年度スーパーコンピュータの産業利用促進に関する説明会開催について

「平成 29 年度スーパーコンピュータの産業利用促進に関する説明会」を開催します。スーパーコンピュータの産業利用促進に向けた本センターの取り組みや本センターにおける民間機関等の利用制度を説明するとともに、利用開始に向けた具体的な手順なども紹介いたします。

日時：平成 29 年 12 月 20 日(水) 13:00 ~ 15:30 (受付 12:30~)

会場：名古屋大学東山キャンパス 情報基盤センター 4 階 演習室

(〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町)

詳しくは、下記 URL をご覧下さい。

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/information/event/2017-11-22-sangyou.html>

5. 年末年始の計算サービスについて

スーパーコンピュータ (FX100, CX400, SGI UV2000 システム)

平常どおり運用します。

メールサーバ (NUCC)

平常どおり運用します。

6. センター休館のお知らせ

平成 29 年 12 月 29 日（金）から平成 30 年 1 月 3 日（水）は、情報基盤センターに入館することができません。